

# 一般撮影

## ◆一般撮影とは

放射線（X線）を用いて胸部・腹部・骨部など全身を撮影する検査で、古くから行われている画像診断の基本となる大切な検査です。レントゲンや単純撮影と呼ばれています。

## ◆装置の紹介

1. 単純 X 線装置 島津製作所社製（長尺撮影・断層）
2. 単純 X 線装置 島津製作所社製（FPD コニカミノルタ社製）2 部屋
3. 単純 X 線装置 島津製作所社製（FPD 富士フィルム社製）
4. 歯科専用装置 株式会社ヨシダ社製
5. 骨密度装置 GE ヘルスケア社製

当院では全室に検出能力の高いフラットパネルディテクタ（FPD）検出器を導入しています。これにより以前より少ないX線量で高画質な撮影が可能であり、被ばく低減に努めています。

## ◆検査の種類

### 単純撮影

胸部（肺・心臓）、腹部（胃腸の空気）や骨部（骨折・腫瘍）などを知ることができます。その他、脊椎全長（頸椎から腰椎）や下肢全長（股関節から足関節）のように長さのある部位の全体像の撮影が可能で、側弯症の診断や下肢全体の撮影が短時間で撮影できます



## 特殊検査

### ● 歯科撮影

パントモ撮影は、装置が顔の周りを回りながら 12 秒程度で顎全体を撮影します。主に歯全体の様子や上下の歯及び歯周組織、上顎骨や下顎骨の状態を観る目的で行います。他に頭部 X 線規格撮影（セファロ）や歯科領域専用の CT 撮影があります。



### ◆ 検査について

検査時間は撮影部位や撮影枚数によって異なりが、5 から 15 分程度です。撮影する部位によってメガネ、ピアス、ネックレスなどの金属類やプラスチックなどを外して頂きます。